



SHIBETSU ROTARY CLUB DISTRICT 2500 JAPAN

# 士別ロータリークラブ会報

Vol.007

No.2899

創立 1960・3・24

RI 第 2500 地区

2025-2026 年度 国際ロータリー・テーマ  
会長 フランチェスコ・アレツォ  
「よいことのために手を取り合おう」

## UNITE FOR GOOD

2025-2026 年度 RI2500 地区・スローガン  
「Rotary のことを熱く語ろう！  
～ Rotarian Benefits を紡ぎ、そして育むために～」

- RI HP <https://www.rotary.org/ja>
- 2500 地区 HP <https://2025-2026.rid2500.jp/>
- 士別 RC HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>
- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10

2025-2026 年度  
士別ロータリー・スローガン

「精力善用～  
それぞれの持てる力を共に奉仕へ」

- 会長／但木 行久
- 副会長／井口 裕史
- 幹事／山下 卓巳
- 事務所／士別グランドホテル（東 3 条 6 丁目）  
TEL 0165-23-1234

## 第 2992 回例会 2025 年 9 月 8 日（月）

今日のプログラム：例会・結婚記念日・会員卓話

### ● 前回（9月1日）の記録／例会・誕生祝・理事会

司 会 片庭隆暁 会場監督  
 斉 唱 国歌斉唱・奉仕の理想・四つのテスト  
 本日の出席 会員 45 人中 出席者 36 名 出席率 80% 修正 82.22%  
 本日の欠席 國森和磨、田中道也、奈良康弘、深尾幸夫、山口哲雄、山崎貴弘、穴戸 淳、  
 大橋直幸、工藤雅史、  
 ゲ ス ト  
 ゲ ス ト 西浦岩雄様（第二分区ガバナー補佐）  
 ニコニコBOX 神田英一、神田裕教、志村孝幸、山口哲雄（誕生祝い）  
 山口哲雄（8月ロータリーパークゴルフ大会優勝）  
 加藤洋之（北海道都市教育委員会 連絡協議会在職功労者表彰受賞）  
 千葉洋介（天塩川まつり 開催終了お礼）

累計 100,000 円

### ● 例会予定

#### ◆ 9月例会（基本的教育と識字率向上月間）

- 9月 1日（月） 例会・理事会
- 9月 8日（月） 例会
- 9月 15日（月） 休会（法定休日：敬老の日）
- 9月 22日（月） 特別休会
- 9月 29日（月） 夜間例会

#### ◆ 10月例会（地域社会の経済発展月間 / 米山月間）

- 10月 6日（月） 例会・理事会
- 10月 13日（月） 休会（法定休日：スポーツの日）
- 10月 20日（月） 夜間例会
- 10月 27日（月） 早朝例会

## ■会務報告・・・・・・・・・・但木行久 会長

8月1日に開催されたガバナー公式訪問後に、第2500地区のホームページに佐渡ガバナーの士別ロータリークラブでの随想録が掲載されていまして、今日は、ご紹介させていただきます。名寄を出発して士別に向かう。距離は25キロほど。会場はすぐ近くの士別グランドホテル。到着すると但木会長、山下幹事が出迎えてくれた。西浦ガバナー補佐も到着して会長幹事懇談会の開始。まずは、自己紹介。井口副会長も同席。但木会長は61歳で建設業。山下幹事は50歳で畜産物加工。井口副会長は67歳で現在はバス会社の職業分類。皆さん精悍な顔つき。何か凄く意思の強さを感じた。但木会長のスローガン「精力善用～それぞれの持てる力を共に奉仕へ～」に対しての想いを聞いた。精力善用とは、自分の持つ能力やエネルギーを最大限に活かし、世のため、人のために役立てるという意味。まさにロータリーのためにあるような言葉だ。またこれは柔道の創始者である嘉納治五郎が提唱した言葉。但木会長は小学校の1年生から今も柔道を続けていて、嘉納治五郎を崇拜し、この言葉をスローガンとしたとの説明。柔道の修行を通じて心身を鍛え、その力を社会に貢献するために使う精神を、本年度のロータリーの活動に活かし、士別RCの歴史と伝統を継承したいと発言。自分が子供の頃に柔道を経験者の大人から学んだ。授業料は無償。ボランティアで教えてくれた。一線を引いてからは、自分がボランティアで子供達に柔道を教えている。柔道の精神を与えてくれた地域への恩返し。最近ちょっと体力が厳しくなってきたらしい。また、「自他共栄」についても付言。自分だけでなく、他人と共に栄えることを目指すという考え方。相手を尊重し、感謝の気持ちを持つことで信頼関係を築き、共に発展していくこと。精力善用は、ロータリーで言うところの職業奉仕的な発想。自他共栄は、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕に通じる理念かと感じた。ふとさっきの道の駅のレストランの名前はなぜ「たけし」なのか。絶対「ブン」と読むべきだろう！心の中で叫んだ。やはり武道は素晴らしい。ここで7分区の平澤ガバナー補佐から但木会長に質問。釧路北RCにかつて所属していた北海道電力支社長の千葉会員とは知合いですか？千葉会員は確か士別市出身と言っていた。但木会長から同級生で大親友。結婚式の友人代表で挨拶をしたとの回答。北海道は広いようで世間は狭い。ロータリーを通して様々な付き合いがある。会員増強、奉仕活動、財団、米山奨学会など意見交換。会員数は45名。人口からの比率的には非常に多い会員数であるが、今までロータリーがこの市に貢献してきた活動をこれからも継承していくために更なる会員増強、特に若手の会員を拡大する必要性とその方策について意見交換。奉仕活動は、今年甲子園にもう一步のところまで敗退した士別翔雲高校野球部への支援、士別ハーフマラソンのボランティア、地域社会福祉活動「ふれあい広場」への参加、スポーツ少年団への助成など幅

の広い、かつ地域に密着した奉仕活動。自他共栄の精神で更に昇華して行って欲しい。開始時間の関係で意見交換会はなく例会に移動。例会の参加者は100%近く。感動的である。こんなに嬉しいことはない。ロータリーソングでは唯一の女性会員の谷温恵さんの明るい声が響き渡る。カルガリーの国際大会でお会いした近井さんの顔もある。ただ、少し冷房が弱く蒸し暑い。講演では但木会長の「精力善用」の精神を伝えるべく、ポリオ根絶、青少年奉仕について特に熱く語った。熱く語りすぎたのと、枝幸で軽い熱中症になった経験から途中で上着を脱がせてもらった。ベテラン会員の真剣な眼差しが印象に残った。このクラブが積み重ねてきた伝統を、中堅会員である但木会長、山下幹事がしっかりと継承し、さらに若手の会員を増強して更に格式高いクラブに発展していくことを期待する。地区大会でまた多くのメンバーの皆様との再会を祈念し、今回の公式訪問で戴いた素晴らしい「武道の魂」に感謝して、随想録とさせていただきます。

以上、佐渡ガバナーの随想録を紹介させていただきました。

## ■幹事報告・・・・・・・・・・山下卓巳 幹事

- ①8月の移動夜間例会ご出席頂きました会員の皆様大変お疲れ様でした。
- ②10月の地区大会参加の方は本日より登録料の16,000円の集金を始めますので会計の田中会員までお支払いをお願いいたします。
- ③RI日本事務局より財団室NEWSが届いています。ご希望の方が居ましたら私まで連絡いただければファイルをお渡しいたします。
- ④今月のロータリー月間は基本的教育と識字率向上月間です。
- ⑤米山梅吉記念館、秋季例会の案内が来ています。開催は9月20日です。出席の希望の会員はご連絡ください。
- ⑥本日、例会終了後、理事会を開催いたしますので、出席の程よろしくをお願いいたします。

## ■委員会報告

### ●クラブ会報委員会・・・・・・・・志村孝幸 委員長

7月27日の例会でお願いを致しました士別ロータリークラブ会報の配布方法についてのアンケートの締切日が本日となっておりますので、まだ提出をしていない会員はなるべく早く提出して下さいますようお願いいたします。

### ■誕生祝親睦活動家族委員会・山本政史 委員長



志村孝幸 会員  
神田英一 会員  
神田裕教 会員  
山口哲雄 会員 (欠席)

